事務事業評価シート　平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

所管課	体育振興課	担当班	体育施設班

事務事業名	コード	43200	社会体育施設改修事業	予算科目	会計	款	項	目
					一般	10	5	2

施策体系					
基本施策	6	スポーツの振興	根拠法令	旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例	
施策の展開	14	スポーツ施設の維持管理	戦略事業	67	社会体育施設改修事業
施策の展開			戦略事業		

事業種別
- ☑ 主な事業
- ☐ 国土強靭化地域計画
- ☐ 新市建設計画
- ☐ 定住自立圏構想
- ☑ 主要事業

(1)事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容　※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☑ 単年度繰返 ☑ 平成 17 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成　年度～ 平成　年度まで	旭市総合体育館、旭スポーツの森公園野球場、旭スポーツの森公園庭球場、旭市弓道場、旭市卓球場、旭文化の杜公園庭球場、海上野球場、海上コミュニティ運動公園野球場、飯岡体育館・野球場・庭球場、いいおかふれあいスポーツ公園サッカー場・ソフトボール場・多目的広場、飯岡児童体育館、干潟さくら台野球場・庭球場各社会体育施設（17施設）の大規模な改修工事を行う。

③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等
平成17年7月1日の1市3町の合併から、それぞれの市町で整備された社会体育施設の良好な管理運営をするための大規模改修事業が始まった。	平成17年7月1日合併時の社会体育施設は、17施設あったが、平成24年3月に海上体育館及び海上庭球場が廃止され、また、平成24年4月に文化の杜公園庭球場が新設され、平成28年度から飯岡児童体育館の管理が移管され現在17施設の良好な管理運営をするための大規模改修事業を行っている。	・各種競技を行っている市民から各種競技専用の施設を整備してもらいたい、との声がある。（サッカー専用場(H28)・硬式野球場(H18)に要望があったが、現在は具体的にはない。） ・類似施設の廃止（施設の統廃合）

(2)コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細（29年度の決算）		単位：千円
1.野球場改修工事	0	
2.庭球場改修工事	4,727	スポーツの森公園庭球場(Dｺｰﾄ等)人工芝改修工事
3.体育館改修工事	9,115	総合体育館ｴﾝﾄﾗﾝｽ広場ﾀｲﾙ改修工事
4.測量・設計委託料	3,132	総合体育館外壁改修工事調査設計業務
5.空調設備工事	1,819	総合体育館ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ男子ﾛｯｶｰ室空調改修工事

② 特定財源の内訳（29年度の決算）		単位：千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.地方債	0	
4.その他	0	

前年度増減理由	減少理由：体育館施設設備の大規模改修工事の施行が無かったため

		単位	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）
事業費内訳	1. 野球場改修工事	千円	20,466	2,289	1,295	0	2,723
	2. 庭球場改修工事	千円	843	10,001	3,564	4,727	13,080
	3. 体育館改修工事	千円	0	0	0	9,115	33,242
	4. 測量・設計委託料	千円	0	2,916	2,268	3,132	7,020
	5. 空調設備工事	千円	0	0	76,140	1,819	1,988
事業費	事業費計 (A)	千円	21,309	15,206	83,267	18,793	58,053
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円			78,400		
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	21,309	15,206	4,867	18,793	58,053

従事職員数	常時	3 人	最大	人 ×	日 =	延べ	0 人

(3)事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動
	29年度実績（29年度に行った主な活動） ・ｽﾎﾟｰﾂの森公園庭球場Dｺｰﾄ人工芝改修工事・Fｺｰﾄ人工芝修繕・総合体育館ｴﾝﾄﾗﾝｽ広場ﾀｲﾙ改修工事・外壁改修工事調査設計業務・ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ男子ﾛｯｶｰ室空調改修工事

	③ 活動指標名	単位	26年度（実績）	27年度（実績）	28年度（実績）	29年度（実績）	30年度（計画）
ア	改修工事を実施した箇所数	箇所	3	2	3	4	4
イ	設計・監理業務の委託数	件	0	1	1	1	1

目的	② 対象・意図（対象がどのような状態になるのか）
対象	社会体育施設
意図	施設を良好に維持管理するため大規模に改修し利用者に供する。
対象	
意図	

	④ 成果指標名	単位	26年度（実績）	27年度（実績）	28年度（実績）	29年度（実績）	30年度（計画）
ア	社会体育施設の延べ利用者数	人	177,903	192,124	198,213	198,028	200,000
イ							

(4)事務事業優先度評価の結果

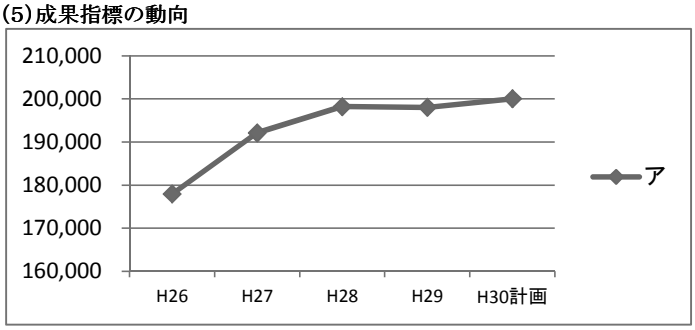
①成果優先度評価結果

		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			④
	普通			
	小さい			

②コスト削減優先度評価結果

		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
成果優先度評価結果	①			
	②③			
	④⑤⑥	(4)		
	⑦⑧⑨			

(5)成果指標の動向



(6)事務事業に関する評価

評価内容		
① 進捗状況	☐ 完了　☐ 順調　☐ 概ね順調　☑ 停滞　☐ 実施困難	
【コメント】（停滞・未実施・実施困難の場合、その理由）	修繕要望箇所への対応不備のため。	
② 成果の状況	成果指標ア / 成果指標イ	成果指標のタイプ ↗ 数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☑ 横ばい ☐ 低下 / ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下
【コメント】（低下の場合、その理由）		

成果動向	比較	25年度 / 26年度	26年度 / 27年度	27年度 / 28年度	28年度 / 29年度	29年度 / 30計画
	ア	8,116	14,221	6,089	△185	1,972
	イ					

③ 今年度取組事項（30年度に取り組む主な事項について記載）	時期	内容
	平成30年度末まで	・総合体育館屋根改修工事設計業務委託・総合体育館中央監視装置制御盤改修工事,ｱﾘｰﾅ入口ﾄﾞｱ改修工事,ｴﾝﾄﾗﾝｽ広場ﾀｲﾙ改修工事,ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ側面ﾈｯﾄ設置工事,ﾗｳﾝｼﾞ照明器具交換工事,ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ女子ﾛｯｶｰﾙｰﾑ空調改修工事,ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ内縦樋漏水工事,1階事務室照明器具交換工事・ｽﾎﾟｰﾂの森公園庭球場(E・Fｺｰﾄ)人工芝改修工事,庭球場・野球場夜間照明自動点灯盤交換工事,野球場高圧引込施設更新工事

今後の方向性		
	☐ 拡大　☑ 現状維持　☐ 見直し ☐ 縮小　☐ 廃止・休止　☐ その他（　）	
	平成30年度末まで	・総合体育館屋根改修工事設計業務委託・総合体育館中央監視装置制御盤改修工事,ｱﾘｰﾅ入口ﾄﾞｱ改修工事,ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ側面ﾈｯﾄ設置工事,ﾗｳﾝｼﾞ照明器具交換工事,ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ女子ﾛｯｶｰﾙｰﾑ室空調改修工事,ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ内縦樋漏水改修工事,一階事務室照明器具LED取替工事・旭ｽﾎﾟｰﾂの森公園野球場高圧引込施設更新工事,夜間照明自動点灯盤交換工事・ｽﾎﾟｰﾂの森公園庭球場E,Fｺｰﾄ人工芝改修工事,夜間照明自動点灯盤交換工事